



長谷川家住宅 / 歴史・文化・交流の家

平成24年度
国登録有形文化財(答申済)

■建物概要

所在地 : 南区東九条東札ノ辻町

構造規模 : 厨子二階建て(門・表蔵付き) 延べ面積 : 約400㎡

建築年次 : 江戸中期

用途 : (改修前)住居→(改修後)住居・ギャラリー・手織り教室

改修工事の概要(助成対象工事) :

- ・屋根の改修
- ・外壁の改修
- ・門・表蔵の改修



改修前



改修後



改修後(門)

◆活用の概要

郊外に建つ京町家型の農家住宅で、50年程前に現代風に内装変更された部分を、土間のおくどさんも含め、明治27年の図面を基に復元されました。住まいとしての活用の他、手織り教室の開催、昔の資料の公開の場として活用され、地域に開かれた空間となっています。

ご実家である長谷川家の所有者 中川さんからのコメント

「数百年続いた家の歴史・文化を次代につなぐべき」との恩師の教えに従い、夫の協力を得て、築造当時の姿に復元することができました。歴史的な建物が次々と消えて行く中、日本の古い優れた文化を残し、継承していきたいと考えています。